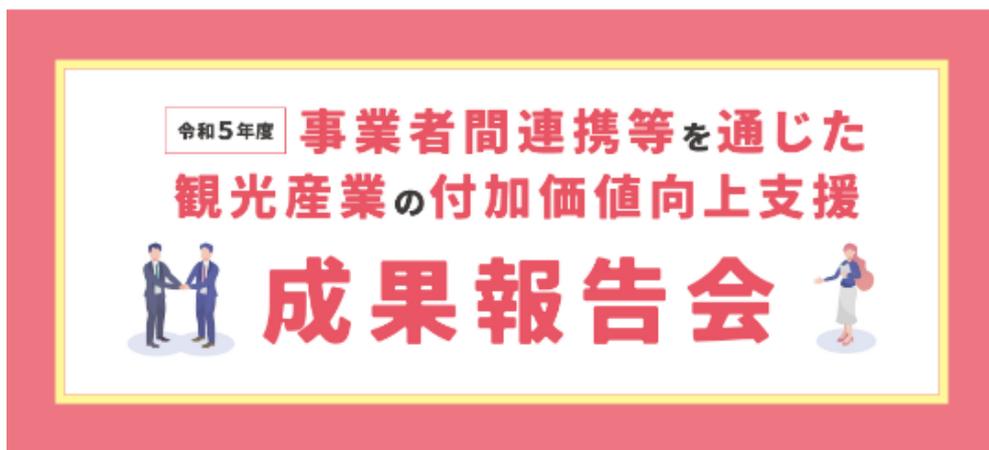


2024年2月8日

「令和5年度 事業者間連携等を通じた観光産業の付加価値向上支援」 成果報告会を開催します

株式会社ジェイアール東日本企画(東京都渋谷区:代表取締役社長 赤石 良治)は、観光庁「令和5年度 事業者間連携等を通じた観光産業の付加価値向上支援」の受託者として、宿泊業を軸とした地域内の事業者間連携による宿泊業の付加価値向上及び地域全体の滞在価値向上の実現に向けたプロセスのあり方を検証する実証事業を行いました。この度、事業の成果を共有するための成果報告会を開催します。

成果報告会では事業を実施した3地域の検証成果について発表を行います。オンライン開催となりますので、どなたでもご参加いただけます。ぜひお申し込みください。



1. 「令和5年度 事業者間連携等を通じた観光産業の付加価値向上支援」成果報告会について

(1)概要

【開催日時】令和6年2月22日(木) 13:30~15:30

【開催場所】オンライン開催(Zoom ウェビナー)

【対象】主に宿泊事業者/観光関係事業者/地方公共団体等

【定員】450名(先着)

【参加費】無料

【プログラム】

<開会の挨拶>13:30~13:35

<第1部>13:35~14:35

事業概要説明・実証事業成果報告・パネルディスカッション

実証事業者:ホテルグランメール山海荘(対象エリア:青森県鮎ヶ沢町)

土屋邸(対象エリア:岡山県倉敷市)

森のスパリゾート北海道ホテル(対象エリア:北海道帯広市・芽室町)

<第2部>14:40~15:20

特別講演「稼げる地域づくり」に向けた観光産業における事業者間連携のあり方

講演講師:一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社事務局長兼 CFO 井上正幸氏

<事例集の紹介>15:20~15:25

<閉会の挨拶>15:25~15:30

(2)お申込み・お問合せ先

【お申込み方法】

本報告会のご観覧を希望される際は、以下の URL もしくは二次元バーコードからお申込みください。

<https://form.gooker.jp/Q/ja/jta/form/>



※お申込み締め切り:令和6年2月 22 日(木) 12:00 まで

※定員に達した場合、締め切り日前に受付を終了させていただく場合がございます。予めご了承ください。

2.「令和5年度 事業者間連携等を通じた観光産業の付加価値向上支援」について

宿泊業を軸とした地域内の事業者間連携による宿泊業の付加価値向上及び地域全体の滞在価値向上の実現に向け、地域における課題発見、当該課題の解決のための様々な施策・商品のコンセプトづくり、コンセプトに基づく施策・商品の開発・提供といった一連のプロセスのあり方について検証しました。

【参考】観光庁 HP

・宿泊業を核とした観光産業の付加価値向上支援

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/sangyou/syukuhakujirei.html>

・「事業者間連携等を通じた観光産業の付加価値向上支援」成果報告会のお知らせ

https://www.mlit.go.jp/kankocho/page06_000369.html

ご不明な点がありましたら以下のお問い合わせ先までご連絡をお願い致します。

【お問い合わせ先】

事業者間連携等を通じた観光産業の付加価値向上支援

事務局(株式会社ジェイアール東日本企画)

Mail:info@jigyosyakanrenkei.com

令和5年度

事業者間連携等を通じた 観光産業の付加価値向上支援



成果報告会



観光庁では、宿泊業を軸とした地域内の事業者間連携による宿泊業の付加価値向上及び地域全体の滞在価値向上の実現に向けたプロセスのあり方を検証する実証事業を行いました。この度、事業の成果を共有するための成果報告会を開催します。

日時

令和6年 **2月22日(木)** 13:30~15:30

会場

オンライン開催(Zoomウェビナー)

対象

主に宿泊事業者／観光関係事業者／地方公共団体等

申込方法

令和6年2月22日(木)12:00までに下記のリンクよりお申し込みください。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/jta/form/>

※定員に達した場合、締め切り日前に受付を終了させていただく場合がございます。予めご了承ください。

定員数

先着

450名

**参加
無料**



プログラム

13:30~ 開催の挨拶

第1部

13:35~14:35 事業概要説明・実証事業成果報告・パネルディスカッション

- 事業概要の説明
- 実証事業の成果報告

実証事業者: ① ホテルグランメル山海荘(対象エリア:青森県鯉ヶ沢町) / ② 土屋邸(対象エリア:岡山県倉敷市) / ③ 森のスパリゾート北海道ホテル(対象エリア:北海道帯広市・芽室町)

- 実証事業者によるパネルディスカッション

14:35~ 休憩

第2部

14:40~15:20 特別講演

- 「稼げる地域づくり」に向けた観光産業における事業者間連携のあり方
講師:一般社団法人 秩父地域おもてなし観光公社 事務局長兼CFO 井上正幸

15:20~ 事例集の紹介

15:25~ 閉会の挨拶



観光庁
Japan Tourism Agency

お問合せ

事業者間連携等を通じた観光産業の付加価値向上支援
事務局(株式会社ジェイアール東日本企画)

Mail:info@jigyosyakanrenkei.com

検証地域による成果報告の概要

宿泊業を軸とした地域内の事業者間連携による宿泊業の付加価値向上及び地域全体の滞在価値向上の実現に向け、地域における課題発見、当該課題の解決のための様々な施策・商品のコンセプトづくり、コンセプトに基づく施策・商品の開発・提供といった一連のプロセス(フェーズ1~2-2)のあり方について検証しました。事業を実施した各地域より、検証成果について発表します。

フェーズ1 事業者間の連携体制をこれから構築する地域

<調査・設計・試作品開発>

実施内容

- 実際の商品開発・販売に向けた事業者間の連携体制を構築
- 過去に地域で実施された観光関連事業を整理し、地域資源・コンテンツを洗い出し
- 現状に即したマーケティング、事業設計、試作品開発を実施



宿泊施設



連携



地域事業者

<主体宿泊事業者および検証地域>

ホテルグランメール山海荘(対象エリア:青森県鯉ヶ沢町)

フェーズ2-1 事業者間の連携体制はあるが、宿泊・長期滞在に課題のある地域

<商品(宿泊商品)の開発・販売・検証>

実施内容

- 旅行者に長期滞在を促すための商品を開発・販売し、効果を検証
- 地域資源を活用した体験コンテンツ等をフックに、宿泊に繋げるための商品を開発
- ターゲットに合わせたPRを行った上で宿泊商品を販売し、売上実績を基に効果を検証



宿泊施設

商品開発



体験事業者等

相互送客

<主体宿泊事業者および検証地域> 土屋邸(対象エリア:岡山県倉敷市)

フェーズ2-2 事業者間の連携体制はあるが、収益源に課題のある地域

<商品(付帯販売商品)の開発・販売・検証>

実施内容

- 旅前・旅後を含めた収益向上のための商品を開発・販売し、効果を検証
- 宿泊施設の売場やECでの販売を前提に、地域資源を活用した土産品等の商品を開発
- ターゲットに合わせたPRを行った上で付帯商品を販売し、売上実績を基に効果を検証



宿泊施設

商品提供・開発



地域事業者

売上還元

<主体宿泊事業者および検証地域> 森のスパリゾート北海道ホテル(対象エリア:北海道帯広市・芽室町)

特別講演 講師プロフィール



井上正幸

一般社団法人
秩父地域おもてなし観光公社
事務局長兼CFO

1991年秩父市役所に入庁。1996年から観光行政に携わり、秩父観光協会事業(事務局長)、道の駅ちちぶの運営会社である(株)ちちぶ観光機構の設立、その後出向して駅長などを歴任。2010年から会社の設立準備を開始し、2012年に公社を設立。2014年に法人化したのち、事務局長として出向し、2020年よりCFO、2021年には専務理事を兼務して現在に至る。観光庁世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業専門人材、広域周遊観光促進専門家、東京都まちづくりアドバイザー人材



観光庁
Japan Tourism Agency

お問合せ

事業者間連携等を通じた観光産業の付加価値向上支援
事務局(株式会社ジェイアール東日本企画)

Mail:info@jigyosyakanrenkei.com